第18回 ジュニアかなざわオンライン検定 解答と解説 (小学生版)

問題1

「承久の乱(じょうきゅうのらん)」1221年(承久3)の後に、加賀国(かがのくに)で勢力(せいりょく)を拡大(かくだい)したのは、富樫氏(とがしし)でした。富樫氏が仕事をしていた屋敷(やしき)には京都にならった地名が見られます。その地名はどれでしょうか。

- 1 今町 (いままち)
- 2 尾張町 (おわりちょう)
- 3 山科(やましな)
- 4 金石 (かないわ)

富樫氏は、京都と富樫郷(とがしごう)に屋敷をかまえて仕事をしていました。 山科だけでなく、高尾(たかお)、伏見(ふしみ)も京都にならった地名だとつたえられて います。

問題2

石川県の県庁所在地(けんちょうしょざいち)は金沢市です。下の地図で金沢市の位置(いち)は、 $1\sim4$ のどこでしょうか。

- 1 珠洲市
- 2 七尾市
- 3 金沢市
- 4 小松市



金沢市の位置は、ほぼ東経(とうけい)136度、北緯(ほくい)36度にあり、本州(ほんしゅう)のほぼ中央部にあって、日本海に面(めん)しています。そのため、古くから日本の諸地域(しょちいき)や日本海対岸(たいがん)の地域(ちいき)とはさまざまな交流が行われていました。

西洋化を進めた明治時代には、金沢にも新聞・写真・人力車(じんりきしゃ)洋服・散髪(さんぱつ)などが登場し、人々は新しいものに興味(きょうみ)を持ちはじめました。1871年(明治4)吉本次郎兵衛(よしもとじろべえ)が発行した新聞の名はどれでしょうか。

- 1 明治新聞
- 2 吉本新聞
- 3 金沢新聞
- 4 開化 (かいか) 新聞

吉本次郎兵衛が発行した「開化新聞」は、全国で5番目に古く、月3回30号までつづきました。

問題4

加賀藩(かがはん) 3代藩主(はんしゅ)前田利常(まえだとしつね)は藩内(はんない)の産業の振興(しんこう)につくしました。前田利常が板屋兵四郎(いたやへいしろう)に命じて作らせた用水の名前はどれでしょうか。

- 1 七ケ用水(しちかようすい)
- 2 辰巳用水 (たつみようすい)
- 3 長坂用水 (ながさかようすい)
- 4 大野庄用水(おおのしょうようすい)



辰巳用水は、傾斜(けいしゃ)が緩(ゆる)やかで10mに対して、たった5cmの高低差(こうていさ)しかつけられませんでした。ツルハシやタガネなどしかない時代に、長いトンネルを掘(ほ)るためには、高度な技術(ぎじゅつ)が使われていたのです。

まるびいの愛称(あいしょう)で知られる美術館(びじゅつかん)は、展示(てんじ)作品が魅力的(みりょくてき)であるとともに、現代建築(けんちく)として国内外から高い評価(ひょうか)を得ています。この美術館の名前は何でしょうか。

- 1 石川県立美術館
- 2 中村記念美術館
- 3 鈴木大拙館(すずきだいせつかん)
- 4 金沢 21 世紀美術館



金沢 21 世紀美術館は、町にひらかれた公園のように気軽(きがる)に立ちよれるため、全国の美術館の中で入館者数が1位になったこともあるほど、人気の美術館で海外からも多くの方がおとずれています。

問題6

1900年(明治33)日本初(はつ)の羽二重(はぶたえ)[なめらかでつやのあるうすい絹織物(きぬおりもの)]をおる力織機(りきしょっき)が発明されました。その功績(こうせき)がたたえられ、卯辰山(うたつやま)に銅像(どうぞう)をたてられている人物はだれでしょうか。

- 1 豊田佐吉(とよださきち)
- 2 津田米次郎(つだよねじろう)
- 3 安宅彌吉(あたかやきち)
- 4 松田権六(まつだごんろく)

1902年(明治35)に、大阪(おおさか)で開かれた第5回内国勧業大博覧会(ないこくかんぎょうだいはくらんかい)に米次郎の力織機が出品され、大きな称賛(しょうさん)をはくしました。

金沢市では、市内の小学3年生を対象(たいしょう)に、神田(かんだ)交通公園である乗り物の交通ルールを学習するための教室を開催(かいさい)しています。ある乗り物とはどれでしょう。

- 1 一輪車 (いちりんしゃ)
- 2 スケートボード
- 3 自転車(じてんしゃ)
- 4 キックボード



安全教室の後に、自転車交通安全運転免許証(じてんしゃこうつうあんぜんうんてんめんきょしょう)がもらえます。

問題8

加賀藩(かがはん)3代藩主(はんしゅ)前田利常(まえだとしつね)は、1605年(慶長10)藩主をつぎました。1614年(慶長19)に、2代藩主(はんしゅ)前田利長(まえだとしなが)の死によって、利長の家臣(かしん)たちが移住(いじゅう)し、集まってつくられた町の名前は何でしょうか。

- 1 尾張町 (おわりちょう)
- 2 高岡町 (たかおかまち)
- 3 六枚町 (ろくまいまち)
- 4 武蔵町(むさしまち)

加賀藩(かがはん)2代藩主(はんしゅ)前田利長(まえだとしなが)が高岡城(富山県)にいたため、この名が付けられました。金沢市高岡町には1977年(昭和52)まで金沢市立高岡町中学校がありましたが、金沢市新神田へ移転したのち、現在の金沢市立高岡中学校となりました。現在でも校名に当時の町名が残されています。

金沢城を中心にして発展(はってん)してきた金沢の町は、1871年(明治4)の廃藩置県(はいはんちけん)により、一気にさびれてしまいました。そこで、町のにぎわいをとりもどすために1874年(明治7)に「金沢博覧会(はくらんかい)」を開催(かいさい)した商人(しょうにん)はだれでしょうか。

- 1 永井柳太郎 (ながいりゅうたろう)
- 2 横山隆興(よこやまたかおき)
- 3 木谷藤十郎(きやとうじゅうろう)
- 4 寺島蔵人(てらしまくらんど)

会場になった成巽閣(せいそんかく)と東別院(ひがしべついん)には、銅器(どうき)や漆器(しっき)などが6200点あまり展示(てんじ)され、入場者は30日間で7万人以上にもなりました。

問題 10

まちなかの公共交通が不便(ふべん)な地域(ちいき)を中心に、住宅地(じゅうたくち)と交通の便利(べんり)なところや商店街(しょうてんがい)などをむすんで走っているバスがあります。このバスを何というでしょうか。

- 1 金沢まちバス
- 2 金沢ふらっとバス
- 3 金沢循環(じゅんかん)バス
- 4 兼六園シャトルバス



金沢市では、渋滞(じゅうたい)をなくすために、歩行者と、バスなどの公共(こうきょう) 交通を優先(ゆうせん)するまちづくりをすすめています。此花(このはな)ルート、菊川 ルート、材木ルート、長町ルートの4つの周回ルートがあります。

『耕稼春秋(こうかしゅんじゅう)』は、1707年(宝永 4)に御供田(ごくでん)村(現金 沢市内)に住んでいた土屋又三郎(つちやまたさぶろう)が完成させた本です。又三郎は、 この本で何をしめしたでしょうか。

- 1 農家 (のうか) の仕事
- 2 商人(しょうにん)の仕事
- 3 武士 (ぶし) の仕事
- 4 職人(しょくにん)の仕事

又三郎はこの本の中で、1年間の農家の仕事について、月ごとにやるべき農作業をしめしました。また、作るべき作物や肥料(ひりょう)のこと、農具(のうぐ)の形などもまとめています。

問題 12

金沢には、「氷室(ひむろ)の朔日(ついたち)」という、江戸(えど)時代に加賀藩(かがはん)から江戸の将軍(しょうぐん)に冬の間に保存(ほぞん)しておいた氷を献上(けんじょう)したことにちなんだ行事があります。この日に氷室まんじゅうやちくわを食べると、どうなると言われているでしょうか。

- 1 作物がよくみのる
- 2 1年間病気にかからない
- 3 有名になれる
- 4 商売がうまくいく



氷室の日は今の暦(こよみ)で7月1日です。

1925年(大正14)平沢嘉太郎(ひらさわかたろう)は浅野川電鉄(でんてつ)と協力(きょうりょく)し、巨額(きょがく)の資本(しほん)をとうじて一大レジャー施設(しせつ)を作りました。劇場(げきじょう)・料亭(りょうてい)・レストラン・動物園(どうぶつえん)・野球場などをそなえたこの施設は、どこに作られたでしょうか。

- 1 粟崎(あわがさき)
- 2 四十万(しじま)
- 3 戸板 (といた)
- 4 内川 (うちかわ)



粟崎遊園(ゆうえん)には、川上一郎(かわかみいちろう)を座長(ざちょう)とする劇団 (げきだん)も組織(そしき)され、人々の娯楽(ごらく)の場となりました。当時として はたいへんめずらしいレジャー施設だったそうです。

問題 14

長谷川準也(はせがわじゅんや)金沢市長を中心に計画が行われ、金沢で初めて電灯(でんとう)がともったのは1894年(明治27)です。その後、1897年(明治30)に金沢市から電気事業をゆずり受け、金沢電気株式(かぶしき)会社を作ったのは誰(だれ)でしょうか。

- 1 後藤太兵衛(ごとうたへえ)
- 2 稲垣義方(いながきよしかた)
- 3 高多久兵衛(たかだきゅうべえ)
- 4 森下八左衛門(もりしたはちざえもん)

森下八左衛門は、金沢市にある和菓子(わがし)の老舗(しにせ)「森八」の12代目当主です。森下八左衛門は、静岡県(しずおかけん)で電気会社の開業式を見て感激(かんげき)し、文明開化の根本をなすものは電気と鉄道だと考え、金沢での実用を思い立ったのです。

金沢市では、2020年(令和2)3月より自動車による渋滞(じゅうたい)をなくすため、自転車を簡単(かんたん)にかりたり、返したりすることができる公共シェアサイクルを取り入れました。この金沢市の公共シェアサイクルサービスを何というでしょうか。

- 1 ベビのり
- 2 まちのり
- 3 ちょいのり
- 4 かるのり



自転車利用時のヘルメット着用(ちゃくよう)が全年齢(ぜんねんれい)で努力義務(どりょくぎむ)になったことで、ヘルメット無料貸出(むりょうかしだし)サービスも始まりました。常設(じょうせつ)のポートは市内に76か所あります。

問題 16

1874年(明治7)、長谷川準也が長町(ながまち)の川岸に大きな工場を作りました。当時としては、全国第2位の大きさで、鞍月(くらつき)用水から水を引き、水車を使って、機械を動かしていました。この工場は何の工場だったのでしょうか。

- 1 ガラス
- 2 自動車
- 3 製鉄(せいてつ)
- 4 製糸(せいし)

当時、全国1位の大きさの工場は、世界遺産(せかいいさん)に認定されている富岡製糸場(とみおかせいしじょう)でした。日本の製糸は、重要(じゅうよう)な輸出(ゆしゅつ)品だったのです。

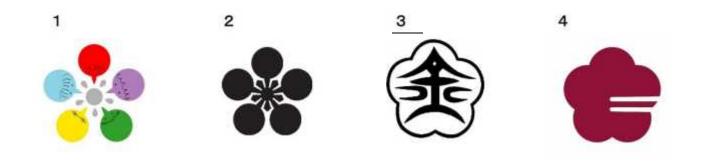
北国(ほっこく)の米などを京・大坂(おおさか)[今の大阪]に送るには、船で敦賀(つるが)にはこび、敦賀から琵琶湖(びわこ)・大津(おおつ)をへて、はこんでいましたが、このルートでは大量の馬と荷物(にもつ)のつみかえの手間がかかりました。そこで、1672年(寛文12)下関(しものせき)と瀬戸内海(せとないかい)をとおって大坂にはこぶようになりますが、その船を何とよんだでしょうか。

- 1 連絡船(れんらくせん)
- 2 北前船 (きたまえぶね)
- 3 貿易船 (ぼうえきせん)
- 4 金沢船

北前船の船主(ふなぬし)たちは、米のほかに大坂や瀬戸内地方で酒・紙・たばこ・砂糖(さとう)・塩などをつんで、日本海ぞいに蝦夷(えぞ)地(北海道)まで行き、帰りには、木材(もくざい)やこんぶ・にしんなどをつんで大坂にもどりました。一航海(こうかい)で莫大(ばくだい)な利益(りえき)をあげることができました。

問題 18

金沢市のシンボルである市章(ししょう)はどれでしょうか。



1はジュニアかなざわ検定のマーク、2は前田家の家紋(かもん)、4は五感にごちそうシンボルマークです。

加賀藩(かがはん)初代藩主(はんしゅ)前田利家(まえだとしいえ)は、織田信長(おだのぶなが)につかえ数々の戦(いくさ)で活躍(かつやく)しました。利家は戦で使う、ある武器(ぶき)の使い手として有名でした。利家が得意(とくい)とした武器はどれでしょうか。

- 1 火縄銃(ひなわじゅう)
- 2 槍(やり)
- 3 刀 (かたな)
- 4 弓矢 (ゆみや)

利家は「槍(やり)の又左(またざ)」といわれるほど、槍の使い方に優(すぐ)れていました。戦で活躍(かつやく)し、織田信長の信頼(しんらい)を得て、大名(だいみょう)になりました。

問題 20

小立野台地の先端(せんたん)、兼六園(けんろくえん)にせっし、緑にかこまれた「本多の森」に三棟(とう)の赤レンガづくりの建物(たてもの)があり、今は県立歴史博物館(れきしはくぶつかん)となっています。この建物は、最初(さいしょ)は何として使われたものでしょうか。

- 1 兵器 (へいき) 倉庫
- 2 大学
- 3 美術館(びじゅつかん)
- 4 市役所



兵器の倉庫として使われた赤レンガづくりの建物でしたが、平和な時代をむかえた 1946 年 (昭和 21)、ここに、伝統(でんとう)と美を大切にする金沢市民の期待(きたい)にこたえて、金沢美術工芸専門(びじゅつこうげいせんもん)学校が開設(かいせつ)されました。学校はのちに金沢美術工芸大学となりました。

明治の世になると街(まち)のようすは一変(いっぺん)し、さまざまな「車」が登場(とうじょう)するようになりました。その中でも、1871年(明治4)上堤(かみつつみ)町の城森丈治(じょうもりじょうじ)が大阪(おおさか)で買ってきたのが最初(さいしょ)とされており、1919年(大正8)ごろには、市内に130台が走っていたという記録(きろく)がのこっている「車」は何でしょうか。

- 1 馬車
- 2 蒸気機関車(じょうききかんしゃ)
- 3 人力車(じんりきしゃ)
- 4 電車

人力車は、1869年(明治2)に福岡藩士(ふくおかはんし)の和泉要助(いずみようすけ)たちによって荷車(にぐるま)を改良(かいりょう)してつくられたものです。簡単(かんたん)であつかいやすいことから、またたく間に全国に広まりました。

問題 22

金沢市では、ごみ減量化(げんりょうか)の一環(いっかん)として、2018年(平成30)2月から「家庭ごみの指定ごみ袋(していごみぶくろ)収集制度(しゅうしゅうせいど)」が始まりました。金沢市の指定ごみ袋の中に入れてごみ出しするものはどれでしょうか。

- 1 空き缶(あきかん)
- 2 自転車(じてんしゃ)
- 3 ペットボトル
- 4 燃やすごみ



空き缶やペットボトルは、月2回の資源(しげん)回収日に収集(しゅうしゅう)していますが、指定ごみ袋に入れなくても良いことになっています。また、使えなくなった自転車は、不用品と張り紙を付けるなどして、月1回の燃やさないごみ収集日に出すことができ、指定ごみ袋は不要(ふよう)です。

「参勤交代(さんきんこうたい)」とは、江戸幕府(えどばくふ)が大名(だいみょう)を 1 年おきに、領地(りょうち)と江戸(えど)に住まわせて、その妻子(さいし)を人質(ひ とじち)として江戸の屋敷(やしき)におくことを命じたものです。加賀藩(かがはん)の 参勤交代で加賀から江戸まで 120 里(約 480 km)を、約何日かけて移動(いどう)したでしょうか。

- 1 5泊(はく)6日
- 2 8泊9日
- 3 10泊11日
- 4 12泊13日

加賀藩の大名行列(だいみょうぎょうれつ)は諸大名(しょだいみょう)のなかでも最大の規模(きぼ)で、通常(つうじょう)で2000人、多い時は4000人もの人が、金沢城から江戸まで徒歩(とほ)で大移動したのです。費用(ひよう)は、今の金額(きんがく)にすると5~6億(おく)円もかかりました。

問題 24

1947年(昭和22)金沢市を中心に石川県で第2回国民体育大会が開催され、大会歌もつくられました。この大会歌に合わせたふりがつけられ、開会式のセレモニーで市内の小学生によってはじめて披露(ひろう)されたこの歌は何でしょうか。

- 1 金沢市歌
- 2 若い力
- 3 金沢市民の歌
- 4 石川県民の歌



「若い力」はその後、金沢市小学校連合(れんごう)体育大会で、表現(ひょうげん)運動として、6年生を中心に毎年えんじられました。一時期、連合体育大会はおこなわれず、「若い力」も姿(すがた)をけしたのですが、1991年(平成3)に復活(ふっかつ)し、今にいたっています。

金沢城公園は多くの観光客(かんこうきゃく)がおとずれていますが、1949年(昭和24)から旧陸軍(きゅうりくぐん)の木造兵舎(もくぞうへいしゃ)を使用したある施設(しせつ)がありました。そこにあった施設はどれでしょうか。

1 金沢大学

- 2 石川県立病院
- 3 金沢 21 世紀美術館(びじゅつかん)
- 4 石川県立図書館



金沢大学は、角間(かくま)地区への総合移転(そうごういてん)が進められ、2005年(平成 17)に、現在の角間キャンパスが完成しました。

問題 26

金沢市は、いたるところで沢(さわ)やわき水が見られるほど、昔から水がゆたかなまちです。つくる時に、このゆたかできよらかな水が必要(ひつよう)な上質(じょうしつ)の和紙を使う伝統産業(でんとうさんぎょう)で、全国第1位の生産をほこるものといえば何でしょうか。

1 金箔(きんぱく)

- 2 加賀友禅
- 3 大樋焼
- 4 九谷焼

「金沢」という地名は、昔、芋掘藤五郎(いもほりとうごろう)という人が沢で芋をあらっていたところ、水の中から金がでてきたので、その沢を「金洗いの沢」と名づけたことが由来(ゆらい)と言われています。

加賀藩(かがはん)3代藩主(はんしゅ)前田利常(まえだとしつね)の妻(つま)は、徳川(とくがわ)2代将軍(しょうぐん)秀忠(ひでただ)の娘(むすめ)である珠姫(たまひめ)です。珠姫がつくったとされる「紙ひな人形(にんぎょう)」が所蔵(しょぞう)されている、珠姫ゆかりのお寺はどこでしょうか。

- 1 雨宝院(うほういん)
- 2 天徳院(てんとくいん)
- 3 妙立寺(みょうりゅうじ)
- 4 大乗寺 (だいじょうじ)



前田利常は、珠姫を弔(とむら)うため、金沢城の東の小立野に4万坪(つぼ)の広大な敷地(しきち)に天徳院を創建(そうけん)しました。

問題 28

金沢は、藩政(はんせい)時代から今日まで、様々な分野で活躍(かつやく)する人々をは ぐくんできました。タカジアスターゼの発明とアドレナリンの発見をした人はだれでしょう か。

- 1 高峰譲吉(たかみねじょうきち)
- 2 木村栄 (きむらひさし)
- 3 八田與一(はったよいち)
- 4 磯田謙雄(いそだのりお)

タカジアスターゼは、強い消化効力(こうりょく)のある胃腸薬(いちょうやく)です。この薬は、微生物(びせいぶつ)を利用した薬づくりの手本となりました。

金沢市では、燃やすごみなどを集めて、焼却(しょうきゃく)する施設(しせつ)が 2 か 所あります。 1 つは東部環境(とうぶかんきょう)エネルギーセンターですが、もう 1 つはどこでしょうか。

- 1 東部リサイクルプラザ
- 2 戸室(とむろ)リサイクルプラザ
- 3 戸室新保(とむろしんぼ)埋立場(うめたてじょう)
- 4 西部環境(せいぶかんきょう)エネルギーセンター

金沢市では東部と西部に2つ環境エネルギーセンターがあり、効率的(こうりつてき)にご みを焼却処理(しょうきゃくしょり)して発電(はつでん)を行い、電力会社(でんりょく がいしゃ)に売却(ばいきゃく)しています。

問題 30

金沢には、江戸(えど)時代の代表的な大名庭園(だいみょうていえん)であり、金沢を代表する観光(かんこう)名所があります。最高(さいこう)の文化財(ぶんかざい)庭園である「特別名勝(とくべつめいしょう)」にも指定されているその庭園は何でしょうか。

- 1 偕楽園 (かいらくえん)
- 2 兼六園(けんろくえん)
- 3 後楽園 (こうらくえん)
- 4 六義園 (りくぎえん)



「兼六園 (けんろくえん)」という名がつけられたのは、庭園 (ていえん) に同時になりたつのが困難 (こんなん) な「宏大 (こうだい)・幽邃 (ゆうすい)・人力 (じんりょく)・蒼古 (そうこ)・水泉 (すいせん)・眺望 (ちょうぼう) の六つの優 (すぐ) れた点をかねそなえている庭 (にわ) という意味で名づけられたといわれています。

金沢には、昔からつたわる風習(ふうしゅう)が今も数多くのこっています。その中で、お盆(ぼん)のお墓(はか)まいりをするときに持っていき、つるしておくものはどれでしょうか。

- 1 提灯(ちょうちん)
- 2 仏壇(ぶつだん)
- 3 切籠 (きりこ)
- 4 盆栽 (ぼんさい)



切籠には持ってきた人の名前を書く部分があり、だれがお墓参りに来たのかが 分かるようになっています。最近(さいきん)は、コンパクトで持ちはこびがしやすい「板切籠(いたきりこ)」が増えてきました。

問題 32

金石(かないわ)や大野では、めずらしい行事が行われています。山伏(やまぶし)が正月と祭りの時期(じき)におこなっていたのが起源(きげん)といわれるこの行事は何でしょうか。

- 1 加賀宝生(かがほうしょう)
- 2 悪魔払い (あくまばらい)
- 3 加賀獅子(かがじし)
- 4 奴行列(やっこぎょうれつ)

先頭の山伏が菅笠(すげがさ)をかぶり茶色の法衣(ほうえ)を着て一枚歯(いちまいば)の下駄(げた)をはき、家の中に入らんばかりのいきおいでおそいかかって悪魔(あくま)をはらうまねをするので、子どもたちは泣きさけんで家の中ににげこみます。

1882年(明治15)に滋賀県(しがけん)と福井県(ふくいけん)の間で鉄道が開業し、延伸(えんしん)をかさねて金沢まで通じたのは1898年(明治31)の4月でした。当時、滋賀県の米原(まいばら)から金沢の間には、1日5本の汽車が走っていましたが、何時間かかっていたでしょうか。

- 1 約1時間
- 2 約3時間
- 3 約5時間
- 4 約7時間

2024年(令和6)現在(げんざい)、電車と新幹線(しんかんせん)を組み合わせると、金沢から滋賀県の米原まで1時間40分ほどで行けるようになりました。

問題 34

金沢の農業(のうぎょう) は米作りが中心ですが、野菜・花・果物(くだもの) などいろいろな種類(しゅるい) が生産(せいさん) されています。その中でも昔から金沢で栽培(さいばい) されている 15 品目の野菜を「加賀野菜(かがやさい)」と認定しています。加賀野菜はどれでしょうか。

- 1 桜島(さくらじま)だいこん
- 2 入善(にゅうぜん) すいか
- 3 能登金時(きんとき)
- 4 加賀太きゅうり



加賀野菜には 15 品目が認定 (にんてい) されており、これらはすべて 1945 年 (昭和 20) 以前 (いぜん) から栽培 (さいばい) され、現在も金沢で栽培されている野菜です。金時草 (きんじそう) や加賀れんこん、金沢一本太ねぎなどがあります。

金沢市立の図書館は、その特色(とくしょく)を生かした読書普及(ふきゅう)活動や、地域の人々との交流を行うことにより、ひらかれた学びの場として多くの市民に利用(りよう)されています。2022年(令和4)に、リニューアルされた、中央小学校の隣(となり)に建てられた図書館は何というでしょうか。

- 1 金沢海みらい図書館
- 2 泉野 (いずみの) 図書館
- 3 玉川こども図書館
- 4 玉川図書館



金沢市立図書館は、上の4館にくわえ、城北分館(じょうほくぶんかん)があります。玉川図書館には、金沢の歴史をたどる古文書(こもんじょ)をあつめて保存(ほぞん)する近世史料館(きんせいしりょうかん)が付属(ふぞく)し、市民をはじめ大学などの専門的(せんもんてき)な研究者に活用されています。

問題 36

金沢には、たくさんの方言(ほうげん)があります。その中で「大丈夫(だいじょうぶ)」 をあらわす方言(ほうげん)はどれでしょうか。

- 1 たいそい
- 2 りくつな
- 3 むたむた
- 4 じゃまない

「たいそい」は「つかれた」、「りくつな」は「たくみな」、「むたむた」は「ちらかったようす」をあらわす方言です。

金沢市は2024年(令和6)現在(げんざい)、約469 kmの面積があります。これは1889年(明治22)に金沢市の市制(しせい)が始まったころとくらべて約何倍以上(いじょう)の面積になっているでしょうか。

- 1 約40倍
- 2 約60倍
- 3 約80倍
- 4 約100倍

金沢市の広がりとともに、金沢市の人口も増えてきました。2024年(令和6)現在で、約46万人になっています。1889年(明治22)頃は10万人に満たなかったので、4倍以上になっています。

問題 38

加賀藩(かがはん)藩主(はんしゅ)の前田利長(まえだとしなが)や前田利常(まえだとしつね)は、金沢城(じょう)や城下(じょうか)を守るために、城の東西に堀(ほり)を、きずきました。金沢城のまわりを二重にかこんできずかれたこの堀は何でしょうか。

- 1 百間堀(ひゃっけんぼり)
- 2 白鳥路(はくちょうろ)
- 3 いもり堀(いもりほり)
- 4 惣構 (そうがまえ)



惣構は、城を守るためにきずかれたために、堀の内側(うちがわ)には、土を $6\sim9$ mの高さに盛り上げて土居(どい)とし、雑木(ぞうき)や竹などが植えられました。

加賀藩(かがはん)の最後(さいご)の藩主(はんしゅ)となった人物は、卯辰山(うたつやま)の開拓(かいたく)のほかに、犀川(さいがわ)の川底(かわぞこ)をうめ立て舟が通れるようにし、物資(ぶっし)を便利(べんり)にはこべるようにしました。この人物はだれでしょうか。

- 1 前田利家(まえだとしいえ)
- 2 前田利長(まえだとしなが)
- 3 前田慶寧(まえだよしやす)
- 4 前田斉広 (まえだなりなが)

加賀藩(かがはん)14代藩主(はんしゅ)前田慶寧は、国のためにつくし、藩(はん)の繁栄(はんえい)をはかって、人々のために力をそそいだので、他の藩から、政治(せいじ)のお手本であると言われました。

問題 40

雨や雪の多い金沢には、「駅を降りた人に傘(かさ)を差(さ)し出すおもてなしの心」を表現した、ガラスでできたドームがあります。金沢駅の兼六園口(東口)にあるこのドームは何と呼ばれているでしょうか。

- 1 かがやきドーム
- 2 もてなしドーム
- 3 かなざわドーム
- 4 いしかわドーム



鼓門(つづみもん)とセットで、多くの観光客が金沢旅行の思い出として記念写真を撮影(さつえい)しています。

金沢市では縄文時代(じょうもんじだい)の遺跡(いせき)が多数発見されています。その中で、日本で初めてクリの巨大木柱根(きょだいもくちゅうこん)が350本以上も発見された遺跡(いせき)の名前はどれでしょうか。

- 1 チカモリ遺跡(いせき)
- 2 北塚遺跡(きたづかいせき)
- 3 西念・南新保遺跡 (さいねん・みなみしんぼいせき)
- 4 畝田遺跡 (うねだいせき)



金沢市ではチカモリ遺跡に木柱根(もくちゅうこん)を復元(ふくげん)し、史跡(しせき) 公園にして保存(ほぞん)しています。

問題 42

金沢市には、キゴ山や卯辰山(うたつやま)など、有名な山がたくさんあります。その中でも、金沢市で一番高い山は、何という山でしょうか。

- 1 野田山(のだやま)
- 2 白山 (はくさん)
- 3 戸室山(とむろやま)
- 4 奈良岳(ならだけ)

「奈良岳」は、金沢市で一番高い山で、標高(ひょうこう)1644mあり、犀川(さいがわ)の水源(すいげん)でもあります。

2024 年(令和 6)に北陸初のフットボール専用スタジアムである金沢スタジアムが完成しました。金沢スタジアムをホームスタジアムとし、ドイツ語にちなむ言葉と金沢の方言にも通ずるサッカーチームの名前はどれでしょうか。

- 1 石川ミリオンスターズ
- 2 金沢武士団 (サムライズ)
- 3 金沢学院クラブ
- 4 ツエーゲン金沢



ドイツ語で「2」を意味する "Zwei (ツヴァイ)" と「進む」を意味する "Gehen (ゲーン)" から、『チームとサポーターが共に進んでいく』の意味です。また、金沢弁で「強いんだっ! (つぇーげん!)」の意味も持ちます。

問題 44

江戸時代、1635年(寛永(かんえい)12)の大火では、1万軒(けん)もの家がやけてしまいました。そこで、火事の被害(ひがい)を広めないように、火除地(ひよけち)を数多く作りましたが、この火除地を何というでしょうか。

- 1 広見(ひろみ)
- 2 広場(ひろば)
- 3 避難所(ひなんじょ)
- 4 回転場(かいてんじょう)



現在でも、市内には広見が残されています。特に金沢市野町にある「六斗(ろくと)の広見(ひろみ)」が有名です。

金沢市内には、兼六園 (けんろくえん) を中心に長町武家屋敷 (ながまちぶけやしき)、ひがし茶屋街 (ちゃやがい) などがあり、全国的に有名な観光地 (かんこうち) となっています。こうした観光都市をささえるのが観光ボランティアガイドですが、外国語による観光案内 (あんない) をしたり、兼六園や金沢城 (かなざわじょう) を専門 (せんもん) に案内したりするガイドさんを何とよぶでしょうか。

- 1 もてなしさん
- 2 まいどさん
- 3 おもいやりさん
- 4 あんやとさん



県外や外国から、金沢市と周辺の市町を合わせて年間1千万人をこえる観光客がおとずれています。

問題 46

加賀国宮腰(かがのくにみやのこし) [今の金石] に生まれ、船を修理(しゅうり)して、 北前船(きたまえぶね)で、約三百万両にのぼる富(とみ)をきずいた豪商(ごうしょう) はだれでしょうか。

- 1 銭屋五兵衛(ぜにやごへえ)
- 2 大野弁吉(おおのべんきち)
- 3 黒川良安(くろかわまさやす)
- 4 関口開(せきぐちひらき)

銭屋五兵衛は、日本有数の豪商になりましたが、河北潟(かほくがた)の埋め立て事業(じぎょう)をおこなった時に、毒(どく)を投入(とうにゅう)したうたがいをかけられ、獄中(ごくちゅう)で80才の生涯(しょうがい)を終えました。

金沢市は、都市同士が手を取り合って魅力(みりょく)と活気(かっき)にあふれたまちづくりを進めるために国内の様々な都市と交流を行っていますが、現在はいくつの都市と「都市協定(としきょうてい)」を結んでいるでしょうか。

- 1 7
- 2 8
- 3 10
- 4 12

文京区(ぶんきょうく)、板橋区(いたばしく)、目黒区(めぐろく)、高崎市(たかさきし)、 長野市(ながのし)、松本市(まつもとし)、静岡市(しずおかし)、豊田市(とよたし)、岡 崎市(おかざきし)、高山市(たかやまし)、高松市(たかまつし)、那覇市(なはし) これらの都市とは、相互(そうご)のつながりを大切にし、おたがいに地域性や文化を尊重 (そんちょう)しつつ、交流を深めています。

問題 48

1922年(大正11)に架橋(かきょう)され、2022年(令和4)に100年を迎えた、美しいアーチ型が特徴の橋は、2008年(平成20)に大雨により氾濫(はんらん)し、その流域(りゅういき)で大きな被害がありました。この橋の名前はどれでしょうか。

- 1 犀川大橋(さいがわおおはし)
- 2 浅野川大橋(あさのがわおおはし)
- 3 梅ノ橋(うめのはし)
- 4 桜橋(さくらばし)



前田利家が架けたのが最初といわれています。参勤交代(さんきんこうたい)の行列(ぎょうれつ)は必ずこの橋を渡っており、重要な役割(やくわり)を果たしていました。

金沢出身で仏教を説明する本を出版し、講演したりして、仏教を外国につたえた哲学者(てつがくしゃ)は誰(だれ)でしょうか。

- 1 藤岡作太郎(ふじおかさくたろう)
- 2 島田一良(しまだいちろう)
- 3 鈴木大拙(すずきだいせつ)
- 4 三木清(みききよし)

2011 年(平成 23)その考えや足跡(そくせき)を国内外に発信し、理解(りかい)を深め思想探索(しそうたんさく)の場として建物がたてられました。記念館ではなく、「鈴木大拙館」としています。

問題 50

金沢の伝統産業(でんとうさんぎょう)の一つである金沢仏壇(ぶつだん)の特色(とくしょく)は、加賀蒔絵(かがまきえ)の上品な美しさをもち、しかも変色(へんしょく)しないことです。また、耐久性(たいきゅうせい)を高め、後で修理(しゅうり)できるように、組み立てには「あるもの」がほとんど使われていません。その「あるもの」とは何でしょうか。

- 1 蝶番 (ちょうつがい)
- 2 釘 (くぎ)
- 3 ねじ
- 4 金箔 (きんぱく)



仏壇のほねぐみとなる木地作りでは、ヒバやイチョウなど、耐久性(たいきゅうせい)があり長年使用できる木材(もくざい)を用い、釘を 1 本も使わない「ほぞ組み」とよばれる技法(ぎほう)で組み立てるため、丈夫な仕上がりになります。

第18回ジュニアかなざわオンライン検定解答(小学生版)

問題	解答	問題	解答
1	3	26	1
2	3	27	2
3	4	28	1
4	2	29	4
5	4	30	2
6	2	31	3
7	3	32	2
8	2	33	4
9	3	34	4
10	2	35	3
11	1	36	4
12	2	37	1
13	1	38	4
14	4	39	3
15	2	40	2
16	4	41	1
17	2	42	4
18	3	43	4
19	2	44	1
20	1	45	2
21	3	46	1
22	4	47	4
23	4	48	2
24	2	49	3
25	1	50	2

※当検定の写真、イラストなどを著作権者の許可なしに複写・複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、かたくお断りします。

写真提供者一覧(敬称略・順不同)

金沢市、一般社団法人金沢市観光協会、公益財団法人金沢市スポーツ事業団、株式会社石川ツエーゲン